

レムナントの働き、3つ（マタイ 28：20、使徒 1：8）

序論

▶1 講義目では、皆さんが契約を確認しなければならないとお話ししました。すると、他の答えはついて来るとお話ししました。皆さんがいましていることはすべて刻印されるので、これからは霊的なことを体験することによって、後に大いなるものになります。これが第2講義目の内容でした。今日、最後の講義は、レムナントの方々が行った働き 3 つがあります。これを持って行かなければなりません。では、最後の時間に必ず記憶しなければならない部分です。

- 1) 神のものの刻印
- 2) 神様の時刻表
- 3) 神の働き

▶神様のものが刻印がされる時です。皆さんに、神様の時刻表に従って、神の御働きがされるようになります。ですから、神のものが刻印され、時刻表によって神の働きがなされることを、一生握っていかねばなりません。イエス様は、最後に世の終わりまで、いつもあなたがたとともにいると言われました。そう言われながら、語られた言葉があります。あらゆるところに行って、弟子にしなさいと言われました。そう言いながら、いつもあなたがたとともにいると言われたのです。また、最後に語られました。同じようなことを語られたのです。

本論-3つのシステム

レムナントの皆さんは、こちらを理解しなければなりません。いま、多くの人が伝道を誤解しています。レムナントの皆さんは、この伝道を理解しなければなりません。伝道を理解するために、神が皆さんに3つのシステムを準備しなさいと語られています。いまからレムナントはこれを続けて記憶して進んでいただきたいと思います。神様がレムナントの皆さんに与えられた最初の約束、最後の約束、わたしがあなたとともにいるということです。

1. WITH system

▶WITH のシステムを持っていなければなりません。

2. Summit system

▶すべての国の人々に、あらゆる民に行きなさいと言われました。サミットシステムです。

3. Camp system

▶レムナントを通じて全世界を生かすキャンプシステムを持っていなさい。これら3つを理解したことを指して、伝道と言います。こちらを広く理解したことを宣教と言います。

▶レムナント 7 人はなにをしたのか。こちらの3つのことをやっていました。皆さんが今後やることは、この3つのことを持つことです。伝道をどうすればいいかということをお心配することなく、神が私たちとともにおられると語られたのです。その働きの証人となることです。世の中の人々を生かすために、神様は皆さんをサミットとして立てられます。そのシステムを作ることです。では、システムとは何でしょうか。成り立つしなかい組織を指しています。成り立つしなかいそのしくみを話しています。システムとは、成り立つしなかいメカニズムを指しています。これを持ってレムナントの皆さんは、出発しなければなりません。皆さん、一生この3つの道に行ってくださいと思います。

1. WITH system (使徒 2：1-47) (学業、職業、事業)

▶特に皆さんの学業です。皆さんの職業です。皆さんの事業です。よく聞いてください。皆さんの学業をいまのようにやるのではなく、神がともにおられる、その中で行うことです。そうすると、世界を生かすようになります。いままでの職業と事業を、神様がともにおられる、その方法によってやってください。

- 1) 3つの祭り（過越祭、五旬節、仮庵祭）

▶それで、レムナントに最初に見せてくださったことがあります。3つの祭りです。そうですね。暗やみから解放された過越祭、荒野の道のりで力を持ってともにおられた五旬節。この3つの祭りはモーセの時代から続けて語られた内容です。天国が背景となる仮庵祭、これが聖書です。レムナントの皆さん

は必ず記憶しなければなりません。苦しいことがあるたびに記憶すべきです。私は罪とサタンの奴隷から解放されたということを。待っていてください。聖霊の御力をもって私とともにおられ働かれる。私の背景は神の国である。レムナントの皆さんは、現場に向かう前に、すでに御使いを遣わして、主の働きをされるということです。必ず記憶しなければなりません。何も心配することはありません。

## 2) カルバリ山、オリーブ山、マルコの屋上の間

▶カルバリの丘、十字架ですべてを完了したとおっしゃいました。どんなことをでしょうか。人々は知らずに悪魔と災いと地獄の背景の中にいるが、そのすべてを完了したということです。そして、オリーブ山に召されました。そこでミッションが与えられます。どんなミッションでしょうか。必ず記憶してください。行く所々において神の国が臨まれます。そして、何でしょうか。力を受けるようになると言われました。マルコの屋上の間です。これが聖書にある神がともにおられる方法です。

## 3) 5つの時刻表、5つの力の御働き、5つの門（絶対出会い）

▶マルコの屋上の間に集まったとき、5つの大きな力、時刻表が現れました。使徒2章です。使徒2章を見ますと、時間が5つ現れます。そして、力の御働きが行われた5つの場所が現れます。そして、5つの門が開かれます。ここで皆さんが知る内容があります。絶対出会い、絶対弟子が起こされます。レムナントの皆さんが行く所々に、このような契約的な働きが起きます。神様は、この働きを絶対に誰も止めることができないようにし、目に見えないように、聖霊で私たちとともにおられると約束されています。皆さんはみことばを握っているだけなのに、神様は、皆さんが行く前に先に御使いを遣わします。皆さんが行く所には、祈りの時間に、暗やみの勢力が縛られる働きが起きます。この言葉を信じられなければ救われていない人です。この言葉が信じられなければ、祈りの答えがありません。未信者の奴隷になるしかありません。日本を生かすことができません。この言葉を信じられるならば、日本を生かすことができます。この言葉を本当に信じる人は、人間主義をしません。この言葉を本当に信じている人は、欲張ることもありません。また、怠けたりもしません。なぜなら、皆さんには完璧なものが備えられてあるからです。WITHです。聖書のいちばん最初の約束、あなたとともにいる。最後の約束もあなたとともにいる。これはだれにも奪われません。なぜなら、目に見えない世界だからです。ですから、皆さんが礼拝をささげるたびに、神様は霊ですから、礼拝する者は、霊とまことによって礼拝をささげなければならぬと言われています。

## 2. Summit system-使徒1:1、3、8

▶さて、これから皆さんがサミットとして行く祝福が備えられています。キリスト、神の国、ただ聖霊です。キリストは、すべての問題を解決されました。神の国、聖霊の力によって証人となるということです。というのは、この1:1、3、8の中に、すべての答えが含まれています。レムナントの皆さんがサミットとして行く道があるということです。

### 1) 完成された契約 (21)

▶完成された契約に従うことです。この言葉どんな意味でしょうか。キリストはすべてを完了したと言われました。いかがでしょうか。すべてを完了した。どうでしょうか。問題になることはありません。皆さんの目の前にいま問題があります。でも問題ではありません。大人にはいろいろな問題があります。でも、心配はいりません。なぜなら、キリストが完了したからです。レムナントの皆さんも勉強のために心配することはありません。この契約の中ですべてを完了したからです。そうすると、神の国が見えます。その後、神の力が現れます。完成された契約、すべてが入っています。すると、なるほど、私は何をすべきかということが出てくるのです。それを指して天命、召命、使命と言います。その後、私自身は何をすべきか、ということが見えます。当然、必然、絶対です。それを見ると、一心、全心、持続するしかありません。続けてついて来るのです。神は、皆さんにレムナントの祝福を備えられるのですが、それがサミットとしての祝福です。神は7人レムナントとともにおられたかのように、皆さんとともにいます。どんな権力者も奪うことができないように、目に見えない力を持ってともにおられます。人の手によって作られたものを崇拜するのではなく、神は、目に見えない御霊をもって全世界を治められます。その主なる神は皆さんとともにおられます。この言葉が理解できませんと、霊的なことが分からないので精神病から離れることができません。

▶ここは日本です。日本は本当に先進国です。しかし、心配になることがあります。日本には精神疾患者がとても多いです。このwithの部分がかかっていないからです。あなたとともにいると約束されました。この神様というのは、世界の神々ではありません。あなたとともにいるwithの神です。だから、私たちに一步一步は、神様が完成された契約の中で導かれるので、サミットになるのです。

### 2) 契約の味わい (集中5つ)

▶これからレムナントはこの契約を味わえばよいです。少しだけ集中する祈りの時間をもうけることによって、大いなる御働きを体験します。レムナントは必ずサミットとして立ちます。

### 3) 契約の確認 (7つ)

▶これからは、契約が確認されるようになると思います。それは、神が造られた私、私のもの、私の現場が確認できます。完成された契約は 21 の伝道者の生活、契約を味わう集中の祈り 5 つを見て契約を確認したら、7 つのタラントが見えます。

### 4) 契約の成就 (9つ)

▶皆さんが行く所に、この契約の成就が起きます。世を生かす 9 つの流れを見得るようになります。

### 5) 契約の証人 (20)

▶そして、御安さんは、契約の証人として立つようになります。皆さんの学業に 20 の証拠が現れます。

▶これらを指して 62 の生活といいます。こちらだけを握っていけばよいと思います。皆さんに聞こえる様々な言葉は聞かないでください。あなたとともにいるだけで結構です。人々は、いろいろなことを話します。皆さんは、神の言葉を聞いてください。レムナントは、神様があなたとともにいるということだけを。どんな方式ででしょうか。このような with のシステムの方式でともにおられます。弱冠の信仰さえあれば良いと思います。どうしてでしょうか。レムナントを世界を生かすサミットとして立たせるからです。約束であるからです。ダビデはこの契約を握っていたので、難しい場面でも絶対に揺れませんでした。

## 3.Camp system

▶これは、まさに皆さんが受けた祝福です。こちらをよくご覧ください。

### 1) すべての出会い (ヨセフ)

▶これから皆さんには、すべての出会いというものが与えられます。そこで契約を持って待つことです。簡単です。私がなにかをやるのではなく、契約を持ってすべての出会いを待つことです。例えば、一人を例に挙げます。ヨセフです。すべての出会いの中でキャンプが起きていました。でも、皆さんがこれを信じなければ、それが見えません。すごく残念です。すべての出会いに私の考え、思考ではなく、契約をもって見ることです。パロの王に出会う前に、ポティファルに会っていました。それが契約の出会いです。今後、レムナントが行く道には、3 つのことが展開されます。ですから、この 3 つの働きをしていかなければなりません。神がともにおられる働きが起きるから、この本論の 1. の働きをしていかなければなりません。いま答えがなくても結構です。なぜなら、いまは始まっていく段階であるからです。お分りでしょうか。レムナントは落胆してはいけません。このとおりに、これに沿って進むからです。そこで、皆さんは、神様がサミットとして立たせます。理由は、光を照らすためです。この光は、このような明かりではありません。世を生かす、その光です。こちらは、必ず記憶しなければなりません。

### 2) すべての事件 (エステル)

▶すべての事件です。この事件で、契約だけを発見すればよいのです。エステルにそう話しました。エステル、皆さんお分りだと思います。ユダヤ人がみな殺されそうになったとき、他ではなく契約だけを握っていた王妃です。そして、王のところに行って語りました。どんな働きが起きたかは、皆さんご存知だと思います。こちらだけを握ってください。

### 3) すべての問題は、すべての危機は、病気 (II コリント 12 : 1-10)

▶よくご覧ください。出会い、事件の中で合わせてみますと、すべての問題の中で、もしかして大人の皆さんに問題などあるでしょうか。今日から、今から契約を見つけてください。すべての危機の中で、皆さんの霊的問題だとか、病気があると思います。II コリント 12 : 1-10 です。皆さんが弱いときこそ、より大きな神の力を体験するときです。今回の集会は、他の集会とはちょっと違います。契約さえ握っていれば起きる働きについて語っています。皆さんが、契約を握っていれば、主が必ずそれを成就されるということです。皆さんが祈りさえすれば、必ずその日、その時、その場所が来るということを話しています。皆さんがこのシステムの中にいらっしゃるならば、世界を生かす驚くべきことが起こり、世界福音化がなされていきます。

### ▶地教会

この中で、もしもすごく賢いレムナントがいらっしゃるならば、この 3 つの内容を利用してみことば運動を広げる地教会を建ててください。この Camp の 3 つの内容を、賢いレムナントはこの働きを持ってみことば運動をする地教会を建ててみてください。私は、今後、残りの生涯は 10 万人の弟子を残していこうと祈っています。簡単です。10 万箇所の地教会を起こせばいいことです。10 万箇所の地教会が

たとえなくなっても構いません。なぜなら、神が備えた弟子さえ生まれればよいのです。アメリカには大学が5千か所もあります。アメリカに住む人々が、5千か所のすべての大学には行っていないと思います。時間がないから回れない。でも、つながっていかねばなりません。でも、つなげることもやっていない。大学一箇所に弟子一人もいないのでしょうか。一人だけ生まれても、アメリカに5千人も出てくるのです。早くキャッチしていかねばなりません。こちらには賢いレムナントがたくさんいると存じていますが、必ず祈ってみてください。主がなさいます。では、勉強はどうしたらいいでしょうか。私は確信を持ってお話しします。with のシステムの中で行ってください。いままでの勉強の仕方があるとは思いますが、今後は with の中でやっていくことです。多くの人々は、世の中の教育の方針でやっていますが、未信者のことばではなく、皆さんは神の契約、with の中でやることです。これはやっていくしかありません。祈りながら勉強をしてみてください。with の中で。すると、神様は、皆さんをサミットとして立たせてくださいます。その理由は、成功するようにはなく、光を照らすためです。

## 結論

▶結論です。皆さんは誰でしょうか。

1) 残りの者

▶残りの者です。日本を生きかすために主が残しておいた残りの者です。

2) 残る者

▶どんな場合も大丈夫です。残る者です。

3) 迫害

▶どんな迫害があっても構いません。残れる者です。

4) 残す者

▶皆さんを通して、多くのレムナントを生きかす、日本を生きかせると思います。残すレムナントです。こちらを記憶しておいてください。

▶3つの講義を全部合わせて、一言でまとめたいと思います。

レムナントはすべて忘れてしまっても結構です。3つの講義を考えながら、1日に5分祈りをすることです。5分はできると思います。1日に5分だけ、今回のメッセージの内容を考えてください。私は契約を持ったレムナントである。私は祈りの答えを得られるレムナントである。私はサミットとなり光を照らすレムナントである。5分です。それだけでも、皆さんが答えられるということを本当に体験できるようになります。本物の体験は、絶対に異なるようになります。まずは、言葉遣いから変わると思います。また、考え方が変わります。子どもであるレムナントであるが、見る見方が変わっていきます。この祝福を日本のレムナントの皆さんが味わっていただきたいと思います。日本に最高の御働きがレムナントを通じて起きることを主の御名で祝福します。

▶でも、皆さんの姿を見ますと、あまり信じていないような気がしたりします。私はキリスト、それを知ったその日からすべてを終わりにしました。なぜなら、信じられたからです。そこで本当に何も無い、一文無しのところ、世界福音化したのです。信じること、それで終わりです。だから、信じなければ何も分からなくなります。だから、いつもいらないことを話してしまうのです。先ほど、ジョン・ウンジュ先生と一緒に車に乗ってきながら、「先生のことを分からないから、周りから傲慢だ」という話がありましたという報告がありました。十分に理解できます。でも、本音があります。昔、私は学生の頃、カバンをとりあえず置いて、伝道の現場に向かっていた。その現場に行きながら、すごく多くの恵みを受けました。いま思うと。でも、周りの雰囲気というのは、彼らが語っている言葉とその時の私とはまったく合わないと思いました。だから、学校では、ほとんど人と話しませんでした。私は何か足りなくてそうしたのではなく、なにか雰囲気が疎通できなかったのも、あまり言葉を交わさなかったということです。そんな中で、あまりにいらぬ話をたくさん聞きました。皆さんの中にひとりだけ信じていくなれば、教会を生きかせるようになります。その信仰がないなら、99%それを基準にしてはいけません。皆さんは、教会を生きかす、宣教師の方々の土台にならなければならぬので、やることは契約を握ることです。幾人かの先生方に質問されました。健康管理として呼吸はどうしたらいいのですかと。やり方なんてありません。ただ腹式呼吸をやればよいのです。だから、なぜやらないのか理解できません。キリスト、伝道、いいのですか。終わりです。すべて終わっていますので、完了してください。皆さんは、レムナントで、伝道者であり、日本を生きかす弟子であることは確実な事実です。必ずこの契約を握って、日本の暗やみの世界に光を照らすレムナントであるようにお祈りします。

(祈り)

神様、感謝します。このレムナントたちに、日本を生かす使命が与えられたことを感謝いたします。神様が約束された言葉は、これから成就される時刻表しか残っていません。このレムナントを通して、それらが成就される信仰を与えてください。与えられた契約を回復するように願います。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。